


啓発企画：SDGs体験エリアを公共空間に作り、市民を盛り上げる☆Hiエンゲージメントプロジェクト		<b>取組開始時期</b>	2018.4月～	<b>取組の 카테고리</b>	地域活性化
<b>1. 団体名</b>	特定非営利活動法人フォーエヴァーグリーン	<b>2. 連携先の団体</b>	(株) 近畿日本ツーリスト、(株) パル・コーポレーション、他数社		
<b>3. 取組目的</b>	地域市民、企業、自治体が同じ意識、認識、意欲を共有すること		<b>4. 関連するゴール</b>		

**5. 取組詳細（取組内容の詳細及び取組によって得られた成果、今後の方向性等）**

**楽しめる場所、SDGsを知りたくなるような気付きが、次へのステップへと繋がる**

- ・SDGsに興味湧く仕掛け：難しい話は一切しない！ロジック解説は不要
- ・知ってる人を集める▲ → 知らない人に伝える◎
- ・素敵な空間作り：若者（ミレニアル世代）、学生、女性が楽しめる場所☆

**コラボレーションが世界を変える**

私たちの柔軟な発想と、新しい取組みに、本当にたくさんの多様な方々が賛同。

**取組のポイント（3つの視点）**

**地方創生SDGsの視点**

- ・環境学習が広まらなかった失敗に学ぶ。情報を届けることと、気持ちを変えること、意欲を持たせることは違う。
- ・気持ちを高めたい↑
- ・市民の意識が揃わない中、情報を発信しても「市民のハートに響かない」。

**ステークホルダーとの連携**

- ・自治体の公共空間を情報媒体として活用することで、コミュニケーションの場を作る。
- ・市民にとってはエンタメイベント☆
- ・地域企業のSDGs例を発信◎

**モデル性・波及性**

- ・地域の特性に合わせる形で、同様のイベント開催が可能。
- ・デジタルコンテンツ × 空間プロデュース × 市民の心にドライブを入れる  
 >> 時代のニーズに合わせた提案である



テーマ：キレイ・憧れ

自由記述欄

ステークホルダーとの連携体制図



主催

運営：実行委員会 事務局

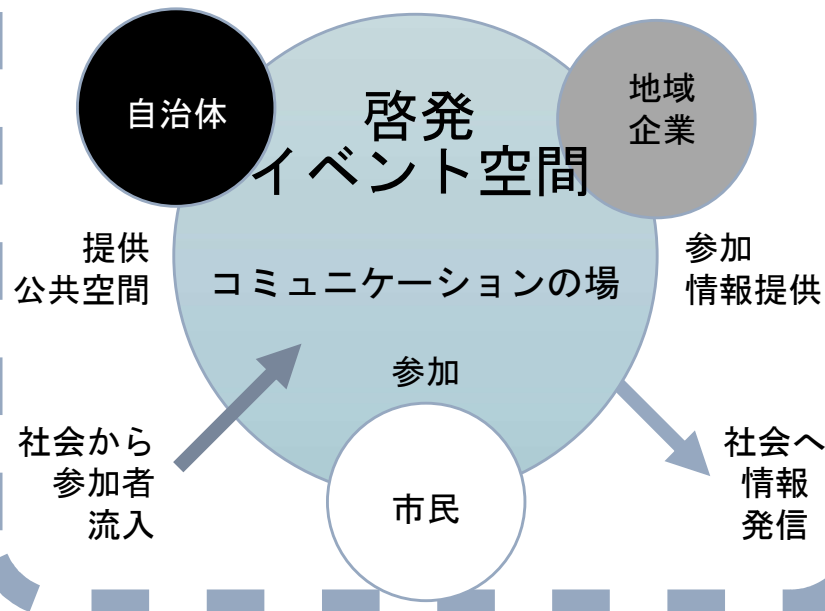


会員

会員  
企業

制作

顧問  
サポーター



2030年までに目指すべきゴールイメージやありたい姿

- ・SDGsを責務で行うのではなく、「やりたいこと」に育てる。
- ・渋谷という日本最大の若者の街からの発信をベースに、全国の大都市から小さな街まで、各地域毎にイベント運営事務局を設け、頻繁に情報発信を行い、SDGsへの参加意欲を高めて行く。

資連携先の団体からのコメント

- ・「勉強になった、次回は企画段階から参加させて欲しい」
- ・自社の特定のネットワークの有る自治体でのイベント開催をご推薦頂いている。
- ・次回以降の予算配分についての積極的な提案など

イベントホームページ

・<https://peace4earth7.wixsite.com/sdgs>

アイドルの参加

「SDGsアイドル宣言！」



胡桃そら  
※元仮面女子